



京都府印刷工業組合

盛夏号

SUMMER ISSUE

京印季報

# Kyoinkiho

2024 SUMMER

Special Contents:

## 夏季特別企画

- ①「どないな人なん? 爲國新理事長て...」  
ビジョン、組合の課題、関係団体との連携 等
- ②「drupa2024視察報告」



## 2024 SUMMER



2024年5月24日におこなわれた令和6年度通常総会におきまして、笹原あき彦理事長の後任として新理事長に就任いたしました。業界発展のために全力を尽くしてまいります。

私たちが生業としている印刷は、日常生活にはなくてはならないものです。鮮やかなレイアウトや手にとった質感は、印刷にしかない独自のものです。しかし、デジタル社会のなかで、その印刷がもつ価値が薄れつつあるのも事実で、いま、私たちがチカラを合わせてその壁を乗り越えていかなければならない時代がきています。

当組合は、私たち中小企業者の経営改善を図るための必要な事業をおこない、組合員の公正な経済活動の機会を確保することを目的として事業を推進しています。その実現のためにも、組合の健全な収益の安定に努めることはもちろん、組合員相互の連携や情報提供をおこなえる組織として、「共済・組織活性化・経営支援・連携」を重点的に、各事業の計画と実施を進めてまいります。

今、社会は大きく変化していますし、多様性を含めた働き方、サステナブルな社会の実現と、いつかはくるであろうと思っていた世界が目前にあり、人材確保や事業承継の課題に取り組みつつ、新たな視点を持った経営が求められています。そのためにも、組合員の皆様と共に考え、知恵を出し合って、経営改善の実現に寄与できるように変化を進めてまいります。また、業界活性化のために、全印工連や業界関連団体、各支部組織との連携もより深めるとともに、一緒にできることはないか、新たな協業が生まれないか、業界全体の発展のために取り組む所存です。組合員各位からの更なるご支援、ご協力のほどをお願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。



京都府印刷工業組合

理事長 爲國 光俊

|    |                                        |
|----|----------------------------------------|
| 1  | 巻頭言／理事長 爲國光俊                           |
| 2  | 夏季特別企画①                                |
|    | 「どないな人なん？ 爲國新理事長て...」                  |
| 5  | 令和6・7年度新役員メッセージ                        |
| 7  | 令和6・7年度組合組織図・委員会編成                     |
| 8  | 夏季特別企画②                                |
|    | 「drupa2024視察報告」                        |
| 11 | 令和6年度通常総会開催                            |
| 12 | 京都府印刷業界功労者顕彰式・<br>優良勤続従業員表彰式開催         |
| 15 | 京都府知事表彰(組合功労者表彰)を受ける                   |
| 15 | 全日本印刷工業組合連合会より<br>感謝状を受ける              |
| 15 | 京都府中小企業団体中央会より<br>感謝状を受ける              |
| 16 | 令和6年度近畿地区印刷協議会<br>定時総会開催               |
| 17 | ビジネスマナー講座開催                            |
| 17 | 各種共済制度加入促進キャンペーン<br>開催のご案内             |
| 18 | 飲料自販機設置事業・共同購入による<br>燃料給油カード発行事業のご紹介   |
| 18 | よしみ散歩                                  |
| 19 | 委員会だより／総務委員会<br>組織委員会                  |
| 20 | 委員会だより／共済委員会                           |
| 21 | 支部だより／上支部<br>下支部                       |
| 22 | 会合だより／京都青年印刷人月曜会<br>京都印刷協和会            |
| 23 | 関連団体だより／京都府紙器段ボール箱<br>工業組合<br>京都紙工協同組合 |
| 24 | 統計だより／印刷産業関連指標・京都府<br>工業統計(印刷業)より      |
| 24 | 4月・5月・6月定例理事会開催概要                      |
| 25 | 統計だより／材料価格定点調査                         |
| 25 | 事務局からのお知らせ                             |
| 26 | 印刷会館利用状況                               |
| 26 | 組合日誌                                   |
| 27 | パートナーシップ会員異動                           |
| 27 | 訃報                                     |
| 27 | 表紙作画者紹介                                |
| 27 | 編集後記                                   |

<https://kyoinko.jp/>

2024  
夏季  
特別企画  
#01

どないな人なん？  
爲國新理事長で...



新理事長 爲國光俊氏

# SPECIAL INTERVIEW

## “ビジョン、組合の課題、関係団体との連携 等”

5月24日(金)の通常総会において、爲國理事長を中心とした新しい役員体制がスタートしたことを記念し、去る6月4日(火)「どないな人なん？爲國新理事長で...」と題してロングインタビューを敢行しました。

今回の特集の一つ目は本取材ノートをご紹介します。爲國新理事長のビジョン、組合の課題、関係団体との連携など定番の質問から、組合員の皆様への思い、経営される株式会社ティ・プラス様の経営手法、プライベートな私生活等まで包み隠さず聞かせて頂きました。就任直後の不安な時期の心境なども率直に語って下さり、爲國理事長をぐっと身近に感じて頂ける内容になっています。是非ご一読ください。

### Interviewee

爲國 光俊氏

(株)ティ・プラス 代表取締役  
京都府印刷工業組合 理事長

### Interviewer

藤井 康央氏

共栄印刷紙業(株) 専務取締役  
京都府印刷工業組合 副理事長

谷口 力氏

谷口紙工(株) 代表取締役  
京都府印刷工業組合 理事・広報委員長

中西 剛氏

岩本印刷(株) 代表取締役 / 京都府印刷工業組合 理事 / 京都青年印刷人月曜会 会長

荒川 昌浩氏

荒川印刷(株) 代表取締役  
京都府印刷工業組合 副理事長(前専務理事)





(Q&A取材ノート 発言者の敬称略)

## ■はじめに

谷口：広報委員長の谷口です。このたびのQ & A取材は、組合員の皆様に爲國新理事長の人柄を知って頂き、組合を身近に感じて頂きたいと思い企画しました。不躰な質問があるかもしれませんが、率直な回答をお願い致します。

爲國：遠慮せず何でも聞いて下さい。但し掲載できないことまで話してしまうかもしれませんので編集で対応して下さい。

## ■理事長就任に当り

Q 1 理事長になられて取り組みたいことは何ですか？

爲國：組合活動を通して「魅力ある業界、会社」になるための情報をご提供したいと思っています。コロナ禍で既存の価値観が崩れ、印刷が必須とされないものはデジタルに置き換えられました。また、新しい需要を開拓しようと思っても人材が集まらないという状況です。求職者から見れば、世の中にはもっと良い業界があると思われる。この流れを断ち切り、全印工連が提唱する「Happy industry ～人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業～」を実現しなければ未来はないと考えています。そのために組合は何をすればよいのか。各組合員が自社のお客様のニーズや社員の能力を活用して、今の業績を伸ばすのか、それとも新しい領域に進出するのかを決めなければならない。それを判断するには多方面からの情報が必要ですが、全印工連や業界内外から集まる多種多様な情報を提供できるのが組合だと思います。積極的な情報発信を通して組合員の皆様をサポートしたいと考えています。

また、他の関係団体との連携も非常に重要だと考えています。幸いにも私達は、京都府印刷関連団体協議会という隣接業種が集まる組織の一員でもあります。印刷関連の職域、例えば製本、紙加工等のポストプレスの分野は、印刷にはない、五感に訴える商品を提供することができます。団体間の連携を一層深めることで、新しい価値が創造できるのではないかと期待しています。なお、印刷組合においても、本年度は印刷の付加価値を高めるポストプレスを研究するネットワークを立ち上げます。「紙」の良さを伝える手段はまだまだ沢山あると思います。マーケットを注視しながら価値創造の研究を進めることで、新たな需要開拓の道筋が見えてくるのではないのでしょうか。

Q 2 理事長になられてプレッシャーや不安なことはありませんか？

爲國：通常総会の翌日、紙工協組様の100周年記念事業

と製本工組様の総会に出席したのですが、その後に体調を崩してしまい、今思えばストレス、プレッシャーの影響だったのだと思います。2日に1度の割合で夢の中に組合運営のことができました。(笑)

Q 3 組合との関わりの始まりは何だったのでしょうか？

爲國：「2014全日本印刷文化典京都大会」の実行本委員会に参画した頃からです。その頃、中支部の副支部長を拝命して理事にも選出されました。その後、経営革新マーケティング委員長、専務理事、副理事長を務めてきました。

Q 4 同年代の笹原前理事長に一言述べるとすれば？

爲國：コロナ過で先が見えない中の舵取りは本当に大変だったと思います。心からお疲れさまでした。

## ■組合の課題、役割とメリットとは

Q 5 当組合の抱える課題をどのようにお考えですか？

爲國：収支の安定化が大きな課題です。人口減とともに組合員数は今後も減少する可能性があります。景気が良かった時代には、こうして印刷会館という立派な建物を建てることができましたが、50年近く経った今は老朽化により雨漏りがひどい状況です。維持していくには相応の修繕費が必要になるので、今後は印刷会館の維持運用についても考えなければならないと思っています。

Q 6 組合の一番の役割とメリットは何ですか？

爲國：組合の役割は、「共済・組織活性化・経営支援・連携」です。全印工連傘下組合員3,731社(4月1日現在)のスケールメリットを享受できます。経営者は理事会や委員会、セミナーや各種交流会に参加する事で、経済や業界情勢のトレンドについて情報収集・交換できますし、経営者間のコネクションを作ることができます。経営者・社員双方のメリットとしては、一例を挙げると、従業員のケガや病気、設備の事故などが起きたときに利用できる「各種共済制度」、アドビ製品が有利な条件で契約できる「全印工連ライセンスプログラム」等があります。経営者だけでなく、技術者・営業担当者・労務担当者、新入社員など様々な視点から学べるセミナーを毎年開催しています。加えて、個々の企業では実施が困難な勤続表彰や有機溶剤・特定化学物質等の特殊健診、情報機器作業健康診断(IT健診)、同業他社との親睦・交流会等、従業員の福利厚生や労務管理をサポートする事業にも取り組んでいます。また、一部ではありますが、東京工組はじめ全国各地のオンラインセミナーを受講できます。「印カレ」というWEBサイトを通してアーカイブを視聴することもできます。オンラインセミナーは私

## “一問一答コーナー：爲國理事長の私生活にも切り込んでみました！”

### Q. 自分を一言で表すと？

猪突猛進。

### Q. 座右の銘は？

意志あるところに道は開ける。

### Q. 休日の過ごし方は？

自宅での仕事が1/3。煮詰まったとき  
の家内との近距離ドライブが1/3。後の  
1/3は食事を楽しんでいる時間です。

### Q. 好物は？

最近はイタリアンです。ワイン  
も飲めるようになりました。銘柄  
はこだわりません。

### Q. 行きたい場所は？

沖縄でぼんやりしたい。

### Q. がまんしていることは？

我慢する時間が惜しいのでやりたいことをやります。  
理想は死ぬときにお金がゼロになることです。

### Q. 趣味は？

車です。ローカル  
レースで入賞したい！

### Q. リタイアした後は？

飲んだくれかな？



鈴鹿サーキット、  
ポールポジションをとった知人の  
レースカーの前で

もよく受講しており、最近では、サイボウズの経営者が話された、業務改善プラットフォーム「キントーン」を生み出した際の秘話がとても参考になりました。オンラインセミナーや「印カレ」は組合のメール通信「京印ニュース」等でも告知するので是非視聴して頂きたい。

## ■ 関係団体との関わり

### Q7 ご自身も会長経験のある青年部(月曜会)に期待することは何ですか？

爲國：誰かが手を挙げれば皆で応援しようという強い連帯感があると思います。「いずれは親組合の役員にならなければ」という気概も感じられ心強いです。

### Q8 全国や他府県の青年部との交流から得られたもの、得られるものは何ですか？

爲國：いつも同じメンバーでは話が煮詰まることもあるので、積極的に他府県の青年部と交流して欲しい。本音で業界の話ができる同世代の友達が全国にできます。お金では買えない財産になります。

### Q9 印刷組合に不足している交流機能が中心の京都印刷協和会との関係はどのようにお考えですか？

爲國：印刷組合と違って、協和会は任意団体なので会員資格に制限がありません。よって様々な業種との交流が可能です。役割が違うので共存できると思います。

### Q10 全日本印刷工業組合連合会との関係について聞かせて下さい。

爲國：瀬田新会長は各地域の生の声を聞きたいと述べておられました。京都、大阪、兵庫を中心とした近畿地区協を意識してくれています。これまで以上に連携が深まるのではと期待しています。

## ■ 事業承継

### Q11 経営されているティ・プラス様の特徴はどんなところですか？

爲國：一点突破主義です。幸いにも印刷会社は様々な業種のお客様と接する機会がある。そして打合せ、校正、納品等を通して何度もコンタクトでき、お客様の何気ない一言がヒントになり仕事が生まれることがあります。それに企画提案をのっけてワンストップで丸請けするようにし、うまくいけば他の同業会社にご提案して受注につなげます。コロナ禍の頃に、お客様より研修会のZoom開催について相談を受け、当社にもできると仕事に結び付けたことがあります。今では、研修会進行のサポートや構成の提案、音響設備や動画カメラの設置、スッチング業務と、取り扱える分野を広げていき、年間

数百件のZoom研修会の仕事を受注しています。「印刷の仕事ではない」と思ってしまうとチャンスを逃がしてしまいますね。中小企業が大手に勝てる手法だと思っています。

### Q12 会社に入られた経緯を聞かせて下さい。

爲國：当社の創業者は祖父です。当時は男の子が生まれなくて苦労されていて、孫である私が生まれたときはとても喜ばれたそうです。幼いときから「お前は後継ぎだ」と言われ、中学生くらいの頃、「医者になるか、それとも会社を継ぐか、どちらがよいか」と問われ、「会社を継ぐ」と答えるしかありませんでした。あまり悩みもせず、その頃から会社を継ぐものだという思いがありました。高校卒業後、他社で経験を積み、22歳の頃に為国印刷に戻ってきました。

### Q13 社長になってよかったと思いますか？

爲國：苦しいことも沢山ありますが、人に使われない社長は自分の人生を思うように描けます。成功してもしなくても自分の責任。人に仕えたと責任転嫁できるが社長はできない。それがよい。ゆえに苦しいのでしょう。

### Q14 立派な後継者がおられます。次の事業承継を考えておられますか？

爲國：そろそろ引き継ぎたいと思っていますが、まだ具体的なロードマップのイメージを描けていません。70歳になる5年後にはもう少し見えてくると思います。

## ■ 取材を終えて

藤井：爲國理事長は組合を通して有益な情報を得ておられるが、待っているのではなくポジティブに自ら取りに行っておられます。組合のメリットやデメリットが議論されることも少なく無いですが、理事長のこのスタンスは、参考にすべきポイントと感じます。

谷口：「情報を取らなければ損」と思ってもらえるようにマインドチェンジを促したいですね。

藤井：印刷組合もSNSなど従来とは違う情報伝達で、組合員の皆様に情報を取りに来てもらえるアシストを考えたいですね。

この度の企画は、爲國新理事長の人柄が自然に伝わる形でご紹介できるようにと考え、Q & A形式でプライベートな内容も含めた広範囲かつ多数の質問をさせて頂きました。答えにくい質問にも明快に答えて頂き感謝致します。今後も組合員の皆様に爲國理事長を、そして組合の魅力をもっともっと感じてもらうように頑張りたいと思います。本日はありがとうございました。

(文責：編集委員会)



## 令和6・7年度 新役員 メッセージ

5月の総会において新理事が決定し、直ちに臨時理事会が開催され、新理事長に株式会社ティ・プラス代表取締役の爲國光俊氏が選任されました。

また、爲國新理事長より、令和6・7年度期の副理事長・専務理事の選任と各委員長の委嘱について提案があり、異議なく了承されました。

本号では、新役員より寄せられた、就任に際してのメッセージを掲載させて頂くとともに、組合の窓口となる事務局職員をご紹介します。是非一読下さい。(爲國理事長(全印工連対応室長兼務)の就任挨拶は巻頭言に掲載させて頂きました。)

### 副理事長 内藤 一徳

この度、爲國理事長より5期目の副理事長を拝命し、経営革新マーケティング委員会・厚生委員会・経理委員会の3委員会を担当させて頂く事となりました。

我々の業界に課せられた経営課題は山積していますが、全印工連のブランドスローガン「Happy Industry 人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業」として未来永劫繋いでいく為にも、全印工連が推進する事業の周知と啓発に努め、其々の委員会と連携しながら京印工組が更に発展できるよう努力する所存ですので、皆様のご支援・ご協力の程よろしくお願い致します。



### 副理事長 中西 秀彦

この度、新任の副理事長を拝命致しました。総務委員会とCSR委員会を担当させて頂くこととなります。私自身は理事としての経験は長くありませんので、このような大役を勤められるか自信がありませんが、役を頂いた以上は委員長だったCSRでは今までの知識と経験を活かして、初経験となる総務委員会では先輩諸氏のご指導の下、爲國新理事長をお支えできるよう邁進致します。



### 副理事長 藤井 康央

この度、爲國理事長より副理事長を拝命し、引き続き、組織・共済、広報の各委員会を担当させて頂きます。全印工連常設委員会の役割分担も変更がありそうで、担当する委員会の情報も臨機応変に発信していくつもりです。また足元の当組合運営も諸々の問題解決を迫られることも予想されますので、組合員様のご理解ご協力のもと、お役に立てるよう努めて参りますので、よろしくお願い致します。



### 専務理事 寺平 貴

この度、役員改選に伴い、爲國新理事長より専務理事の役職を拝命致しました。今後2年間この体制の元、京印工組の長い歴史を大切にしつつ、また新しい京印工組を模索し作り出していけるように微力ではありますが努めてまいりたいと思います。

皆様のお役に立てるよう努力してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



### 副理事長 荒川 昌浩

この度、爲國新理事長より新任として副理事長を拝命致しました。所掌委員会は教育委員会、ダイバーシティ委員会を担当させて頂きます。

前期は専務理事をさせて頂き、業界並びに組合の改革の必要性も少なからず感じております。今後も組合員様と共に業界発展のために努力してまいりますので、引き続きご支援・ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



### 総務委員長 福野 慎吾

この度、爲國新理事長より総務委員長を拝命致しました。前期に引き続きの大役ではございますが、爲國新理事長のもと精一杯頑張りたいと思います。総会委員会は、印刷感謝祭・本木祭並びに物故者を偲ぶ会、新年互礼会など重要な事業の統括と、組合全体が円滑に動くよう委員会や支部の垣根を超えた活動が必要であると考えております。各委員会を縦串とするならば総務委員会が横串となって組合活性化の下支えが出来ればと思います。何分力不足ゆえ、皆様のご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い致します。



経理委員長、  
経営革新マーケティング委員長 江戸 孝典

この度、経理委員長並びに経営革新マーケティング委員長を拝命しました。爲國理事長の元、組合発展を目指し精一杯務めて参ります。2期目となる経マ委員会では、京都青年印刷人月曜会と連携し有益な研修を企画して参ります。多数のご参加をお願い致します。



厚生委員長 山下 昌毅

この度、厚生委員長を拝命致しました。厚生委員会では、組合員同士や社員さんを含めた交流の場を企画していきます。多くの方々にご参加頂き楽しみ喜んで頂けるように尽力して参ります。組合員の皆様のご協力並びにご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



組織委員長 佐藤 靖之

この度、爲國理事長より組織委員長を拝命致しました。

組織委員会では印刷組合の魅力を外に広く発信し、「入ってみたい・入ってよかった組合」を実感頂けるよう努め、拡大・活性に繋げて参りますので、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



共済委員長 波部 郁司

この度、爲國理事長より共済委員長を拝命致しました。

共済制度は、組合員全社にご加入頂くことでメリットが発揮されます。また、若い方ほど掛金は安価です。1つでもご加入頂けるように頑張りたいと思いますので、組合員の皆様には、ご協力並びに指導ご鞭撻頂きます様、よろしくお願い致します。



広報委員長 谷口 力

この度、前期に引き続き広報委員長を拝命致しました。

「京印季報」「京印ニュース」「京印ネットワーク」を通じて、組合員の皆様のニーズに則した、メリットのある情報を発信できればと考えております。皆様のご協力と、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



教育委員長、技能検定委員長 森田 眞利

この度、爲國理事長から教育委員長・技能検定委員長を拝命しました。

教育委員長は初めてですので、先輩や執行部の皆様に教えて頂きながら精一杯務めさせていただきます。

技能検定委員会は「印刷」の根幹ですので、引き続き技能向上のために頑張りたいと思います。



ダイバーシティ推進室委員長 津田 絢子

先期に引き続きダイバーシティ推進室委員長を拝命致しました。

発足され5年目と月日は浅いですが、性別・障がい者・高齢者・国際・文化・民族の垣根を越えて、女性活躍など多様な人材活用を通して組織を活性化する研究・グループディスカッション等を引き続き行って行きたいと思っております。組合員の皆様のご協力並びにご指導ご鞭撻を賜りますよう何卒よろしくお願い致します。



CSR委員長 中西 剛

この度、爲國理事長よりCSR委員長を拝命致しました。

昨年度までの環境労務委員会の事業を引き継ぎ、環境労務と官公需対策を班ごとに取り組みます。外部環境の変化に対応すべく、委員の皆様と議論を深めます。ご指導のほどよろしくお願い致します。



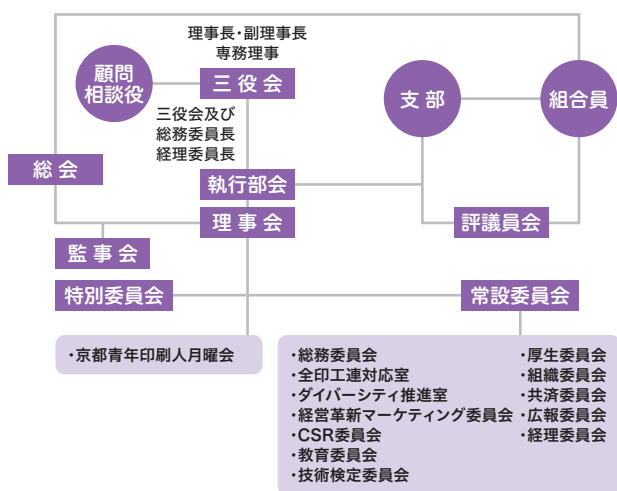
事務局長 谷口 智 業務係 吉見 拓也

私達事務局職員は、爲國理事長はじめ関係役員との連携を密にして、組合員の皆様にお役立て頂ける事業が滞りなく推進できるよう務めるとともに、関係諸団体から発信される有益な情報の収集と発信に尽力致します。引き続きご指導・ご鞭撻の程お願い申し上げます。



令和6・7年度の組合組織図、並びに常設12委員会の事業概要は次の通りです。

### 組合組織図



### 常設委員会

#### 総務委員会

総会をはじめ各種会議の的確・円滑な開催を推進するとともに、支部組織との連携強化に努めます。

また新年互例会、印刷感謝祭・本木祭並びに組合員物語者を偲ぶ会を執行します。

#### 全印工連対応室

全印工連がブランドスローガンに掲げる「Happy Industry 人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業」を実現するための施策、産業成長戦略に沿った業界振興施策等を研究し、周知・啓発に努めます。

#### ダイバーシティ推進室

女性活躍や障がい者、高齢者等の多様な人材活用、働き方について調査し、多様性を持った人々が対等に関わり合い、組織をより活性化していく取り組みを研究します。

#### 経営革新マーケティング委員会

適正利潤の確保と経営改善のための諸活動を展開するとともに、研修会、見学会を適時開催し、経営改善に寄与します。

また、印刷諸資材の動向に着目し、情報収集に努め、関連業界との連絡・折衝を併せ行い、諸資材の安定確保に努めます。

#### CSR委員会

京都労働局、京都府、京都市、全印工連等の指導・助言を得て、環境改善策、労務対策の周知・啓発に努めます。また、希望する組合員事業所に対する鉛・有機溶剤・特化物等の中毒有無の健康診断、情報機器作業者健診(IT健診)、賃金・その他労働諸条件の実態調査等を実施します。

官公需対策班では、官公需入札制度についての研究と改善運動に取り組みます。

#### 教育委員会

新入社員、並びに入社4、5年目までの方を対象とした「ビジネスマナー講座」をはじめ、組合員事業所を対象とした勉強会や各種セミナーを実施します。

#### 技能検定委員会

京都府職業能力開発協会より委託を受け、技能検定「オフセット印刷作業」実技試験を実施します。

#### 厚生委員会

業界功労者顕彰式・優良勤続従業員表彰式を举行します。また、組合員事業所の福利・厚生に結び付く懇親事業を開催します。

#### 組織委員会

組合員、パートナーシップ会員の増強運動を展開するとともに、組合員間の連携を密にするための施策に取り組みます。

また、組合活動の対外的な周知に努めて組織の拡充を図ると共に、組織強化の一環として、より多くの人に情報を伝える手法であるMUD(メディア・ユニバーサル・デザイン)の啓発、大学等教育機関との連携、印刷の付加価値を高めるポストプレスを研究・情報交換するネットワークの支援等に取り組みます。

#### 共済委員会

組合員の相互扶助を目的とする全印工連主導の生命共済保険、災害補償共済、総合設備共済、医療・がん・介護共済の各種制度はもとより、京都工組独自の共済制度として、自動車保険制度、火災保険制度にも取り組み、周知並びに加入促進を図ります。

また、組合員事業所の福利厚生、経費節減に寄与するため、飲料自動販売機設置の紹介事業、燃料給油カード発行事業にも取り組みます。

#### 広報委員会

機関紙「京印季報」を季刊発行して、組合員はもとより関係各方面に配布のうえ組合活動の周知・PRに努めるとともに、組合情報の即応性を補うため、電子メールによる「京印ニュース」を発信し、情報活動の強化を図ります。

また、組合のホームページを運営・管理し、組合と組合員、パートナーシップ会員間のネットワーク化と連携強化に努めます。

#### 経理委員会

公認会計士事務所の指導のもと、予算・決算及び的確な経理処理に努めます。



2024  
夏季  
特別企画  
#02

drupa 2024  
視察報告



drupa2024会場

中村 直行 氏  
(株)モトヤ福岡支社  
営業課次長

安居 俊彦 氏  
(株)モトヤ大阪本社  
営業部第3部次長

# OVERSEAS STUDY TOUR



今回の特集の二つ目は、株式会社モトヤ様のご協力のもと、「drupa2024視察報告」をご紹介します。

52の国々からなる1,643社の出展企業を、印刷機、後加工機、インクジェット(ワイドフォーマット)機、インクジェット(デジタルプレス)機に分類し、それぞれ代表的な企業の最新設備や特徴について詳しく分析して頂きました。今後の業界情勢や技術動向のトレンドを占ううえでも大変参考になると思います。是非ご一読下さい。

## ■はじめに

2024年5月28日(火)～6月7日(金)までの11日間、8年ぶり17回目の開催にあたるdrupa2024がドイツのメッセ・デュッセルドルフ見本市会場で開催された。会場はメッセ・デュッセルドルフの全17ホールを使用し、世界52ヵ国から約1,643社が出展し17万人の来場があった。

## drupa2024のトレンドは “持続可能性とデジタル化”

drupa2024は「持続可能性」と「デジタル化」の2大トレンドを中心に、循環型経済、資源/エネルギー効率、リサイクル、Print4.0/Finishing4.0、AI(人工知能)、プラットフォームエコノミー、コネクティビティに焦点があてられていた。

## drupa2024の見どころ

- ① デジタル印刷機の動向
- ② 自動化の進化
- ③ 持続可能性とデジタル化



## 印刷機メーカー

## ①小森コーポレーション(パッケージ)

パッケージの多品種小ロット化が進み、ジョブ切り替えの回数が増える中で、これらの変化に対応するには、切り替え動作の効率化を図ることがポイント。

⇒メイクレディ時間を極限まで最小化する

「スーパーショートメイクレディ」

⇒高演色で特色を再現し、色替えが不要となる

「スマートカラー」

また、環境に優しい3つの機能を搭載。この機能により印刷中の消費電力を最大18%削減。

⇒スマートインキングフロー / DCブロー / e-ミスト

## ②ハイデルベルグ

新世代スピードマスター「XL-106」を発表。最高速度毎時21,000枚の高速印刷、AIがサポートするアシストシステム、強化されたPush to Stop機能はオフセット印刷の競争力を高めていた。1990年代のスピードマスターと現行機種を比較すると、1,000枚あたりのエネルギー消費量は最大40%削減。

ハイデルは、以前ホール1を独占していたが、今回はホール1の3分の2を占める出展小間となり、ブースを大きくパッケージ印刷と商業印刷に分け、エンド・ツー・エンドの完全自動運転印刷の実演を行っていた。

## 【印刷機の総括】

①極限までの省人化を促進させる自動装置

②パッケージ印刷におけるSDGsを後押しする、

特色→CMYK+指定2～3色での印刷で特色再現

③加工工程までシームレスなワンストップサービスを実現

## 後加工機メーカー

## ①HORIZON

優れた操作性と先進的な自動化を両立した単体機に加え、お客様のワークフローを最適化し生産性を高める様々なソリューションを提案。

ペラ丁合機と中綴じ折り製本機FC-2000を連結させ、自動化により最大4,700冊/時の高い生産性を実現。ステッチライナーでは、出来上がったA4横綴じ冊子の対応が可能になるなどセット替え時間も短縮された。

②Koenig & Bauer『CutPRO X 106』  
(ロータリーダイカッター)

Rapida中判印刷機シリーズをベースに開発された「CutPRO X 106」は、最新のダイカット技術を採用しており、ほぼ無限の用途に対応。

⇒ダイカット、エンボス加工、折り目付け、ミシン目

付け、医薬品パッケージの点字テキスト、エレガントなプレゼンテーション フォルダー、ペイントバケツのインモールド ラベルなど…

将来を見据えた社内生産のニーズにあうように作られている。

## 【後加工機の総括】

①オフセット印刷、デジタル印刷とのシームレスな連携

②自動搬送やロボットによる作業効率化によるスマートファクトリー化が加速

## インクジェット(ワイドフォーマット)機メーカー

## ①ミマキエンジニアリング

「We Are the Future of Print」(未来を創る)をテーマに、ミマキのグループ会社でオランダのアムステルダムに拠点を置くMIMAKI EUROPE B.V.が出展。

UV-LEDインクジェット、フラットベッド、Roll to Rollプリンター、カッティングソリューション、フィルムダイレクト(DTF)システム、昇華転写インクジェット、UV硬化インクジェット方式のフルカラー3Dプリンターなどを出展。

## ②武藤工業『HydrAton1642』(参考出品)

武藤工業と富士フイルムが共同開発。搭載されているアクアフューズインクは、混合物の70%を占める水、顔料、UV硬化性ラテックス要素を使用。このインクの基本となっているのは、富士フイルムが写真業界向けに独自開発したエマルジョン分散技術。

来年発売予定で価格は400万円程度。その他、デュアルヘッド 64 インチ(162cm)幅のRoll to Roll UVインクプリンタ「XpertJet 1682UR」も参考出展。

## 【ワイドフォーマット機の総括】

①武藤工業と富士フイルムが共同開発、搭載されているアクアフューズインクと新たなインク開発で新市場を開拓

②海外需要向けとなるが、大型化がさらに加速し高速化が進む

## インクジェット(デジタルプレス)機メーカー

## ①富士フイルム

コンセプトは「Discover the difference」(違いを発見する)。生産工程やビジネスモデル変革に対する多様なニーズに対応する製品やソリューション、またそれらを支える技術まで、総合力とそれが導く新たな付加価値の「違い」に触れていただくコンテンツを紹介。

出展機種としては、IGAS2022で仮称「Revoria Press B2」として初お披露目(実機は稼働せずサンプル展示のみ)された「Revoria Press GC12500」が今回のdrupaでは実機稼働しサンプルも配布。



## ②コニカミノルタ

「See the Potential in the Future of Print」(印刷の未来の可能性をご覧ください)をテーマに、長年印刷に関わる人々に寄り添うことで培った独自の技術とノウハウを最大限に活用し、印刷会社の将来像を提案。

2016年の発売以来、世界中で各種印刷用紙やPVCプラスチックなど様々な印刷用途に使用されているAccurioJet KM-1/KM-1eの品質と機能をさらに強化した最上位機種AccurioJet 60000を初出展。

## ③SCREEN

「Truepress JET 560HDX」を今回のdrupaで初出展。新開発のインクジェットヘッド機構と、オフセットコート紙に表面処理なしで印刷可能な高濃度インク「Truepressink SC2」を組み合わせることで、より高精細な印刷品質を実現。さらに「Truepressシリーズ」で蓄積した豊富な稼働実績の経験を継承・進化させた新たなオペレーションシステムを搭載。

## ④リコー

「HENKAKU, UNLEASH THE SPIRIT OF CO-INNOVATION」=アンリーシュ(解き放つ)ザ、スピリット(精神)イノベーション(革新)をコンセプトに印刷現場の「変革」を実現する最新の製品・ソフトウェア・サービスを紹介。

出展機種としては、リコー初のB2サイズ対応枚葉インクジェット・プリンティング・システムである「RICOH Pro Z75」や、高速連続用紙インクジェット・プリンティング・システムの新製品「RICOH Pro VC80000」を出展。

### 【デジタルプレス機の総括】

- ① B3サイズ：PODの生産性上位モデルとして訴求
- ② B2サイズ：商業印刷と紙器・パッケージ
- ③ B1サイズ：紙器・パッケージ用途への訴求
- ④ 輪転：商業印刷分野、軟包装分野への進出
- ⑤ シール・ラベル：多種のインクモデルが登場。

高い生産性を保持する機種が目立つ

### モトヤの総論として

#### 「持続可能性(Sustainability)」

1. パッケージ印刷を中心とする高付加価値印刷へのシフト
2. デジタル化を促進させて利益率の向上を図る
3. 省力化・自動化・AIを考える
4. 脱炭素だけではなく、脱有機溶剤など自然環境や職場環境の改善への取り組みがさらに加速化

### ■最後に

今回のdrupa2024視察を通じて、正直起爆剤的な印刷技術のお披露目は感じ取れなかったが、前回までのdrupaで発表された機器が現実的に稼働していたことと、オフセット印刷工程、製本工程において機械の自動化が進み、オペレーターの最適化と生産の効率化が図れる機械を目の当たりにし、今後、日本においても深刻な雇用問題に対して、時代の進化に併せて機器が対応できる時代へとシフトしてきていると感じた。

(文責：編集委員会)



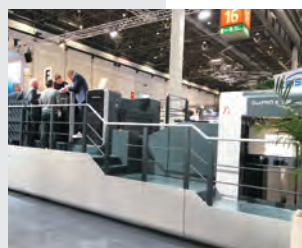
小森コーポレーション [GLX-740A]



ハイデルベルグ [XL-106]



HORIZON [FC-2000+VAC1000]



Koenig & Bauer [CutPRO X 106]



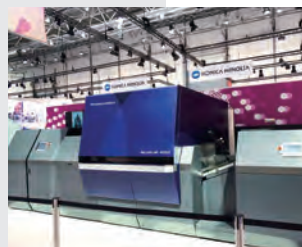
ミマキエンジニアリングのブース



武藤工業 [HydrAton1642]



富士フイルム  
[Revoria Press GC12500]



コニカミノルタ [AccurioJet 60000]



SCREEN  
[Truepress JET 560HDX]



リコー [RICOH Pro Z75]